

令和5年度登別市立図書館 重点施策

～豊かな時間を図書館で～

【教育行政執行方針】

『図書館については、質の高い魅力ある図書館を目指して、資料の収集整備に努めるとともに、引き続き郷土資料のデジタル化に取り組むほか、子どもの読書環境の整備と施策の推進のため、「第4次登別市子ども読書活動推進計画」を策定いたします。』

○第4次登別市子ども読書活動推進計画の策定

策定にあたっては、

①第3次計画以降の社会変化や関係する法律や制度の改定等を反映する。

②第3次計画の成果と課題を検証する。

(学校司書連絡会、学校図書担当者・図書ボランティア会議にて検証を行なう)

○地域資料のデジタル化

- ・登別関連の行政資料や郷土資料など地域資料のデジタル化に取り組む。
- ・行政資料や郷土資料のデジタル化作業に取り組む。
- ・市民活動サポーターによるおすすめ郷土資料を図書館ホームページ上に公開する。

○資料整理

- ・書架の飽和状態の解消のため資料の除籍を進める。
- ・書架の整理、除籍、除架をすすめ、利用者がわかりやすい環境をつくる。
- ・除籍資料の有効活用を図る。
- ・郷土資料の整理を引き続き行う。
- ・資料の登録の迅速化と書誌の質向上を目指す。

○督促業務の改善

- ・延滞者や長期未返却者への督促業務や不明本の除籍処理業務を遅滞なく遂行する。

○学校図書担当者・図書ボランティア連絡会議の開催

- ・令和5年度は、6月30日(金)に開催する
- ・内容は、「第4次子ども読書活動推進計画」策定に係る点検評価と情報交換
- ・基本図書の見計らい選書の実施(TRC)